

生活基盤施設耐震化等交付金 中間評価書（令和6年度 評価実施分）

1. 交付対象事業の進捗状況

事業主体 (水道事業者)		事業箇所 (市町村)	事業内容	事業期間					総事業費 (千円)	交付対象事業費 (千円)	交付額 (千円)	進捗状況	備考
				R2	R3	R4	R5	R6					
福知山市水道事業	福知山市	計画	<末端及び浄水場内水質監視システム整備事業> 給水区域末端及び浄水過程における水質監視システムを設置することで、給水水質の安全性の確保と水質管理体制の構築を図る。						301,492	291,954	72,987	完了	
		実績	上記事業について、計画箇所に水質監視システムの設置を行った						314,992	291,954	72,987		
大山崎町水道事業	大山崎町	計画	配水池更新事業						272,534	26,080	6,520	完了	
		実績	上記事業について、配水池更新事業を実施した。						272,534	26,080	6,520		
大山崎町水道事業	大山崎町	計画	緊急遮断弁設置事業						23,533	23,533	5,880	完了	
		実績	上記事業について、緊急遮断弁設置事業を実施した。						23,533	23,533	5,880		
与謝野町水道事業	与謝野町	計画	<基幹建造物の耐震化事業（補強）> 経年化した沈殿池等の耐震化を図る。						383,790	94,640	23,660	完了	コロナの影響を受け、資材等の不足、物流の停滞により1年延長となった。
		実績	上記事業について、耐震診断調査に基づき耐震補強を実施した。						382,880	94,640	23,660		
合計									981,349	436,207	109,047		
									993,939	436,207	109,047		

2. 事業効果の発現状況、評価指標の発現状況

Ⅰ 事業効果の発現状況	【福知山市】計画に沿って、水質監視システムの設置を実施し、水質の遠隔監視率95.7%の目標を達成。								
	【大山崎町】計画に沿って、配水池更新事業を実施し、配水池の耐震化率最終目標である22%以上を達成。								
	【大山崎町】計画に沿って、緊急遮断弁設置事業を実施し、配水池への緊急遮断弁の設置率最終目標である22%以上を達成。								
	【与謝野町】計画に沿って、施設の耐震化を実施し、耐震化率81.8%の目標を達成。								
Ⅱ 評価指標の達成状況	福知山市-4		指標		目標及び実績			達成評価(又は目標値と実績値に差が生じた原因)	
			水質の遠隔監視率(%) 給水区域末端及び浄水過程における水質の遠隔監視が可能な給水区域数／ 福知山市内全給水区域数×100		当初現況値	13.0%	(R2年度)	予定目標値を達成した。 【令和2年度当初】 3給水区域設置済 【令和5年度末】 22給水区域設置済 (全23給水区域)	
					目標値	95.7%	(R5年度)		
	大山崎町-1		配水池の耐震化率(%) 耐震化済み配水池有効容量／配水池全有効容量×100		実績値	95.7%	(R5年度)		当初計画していた水量予測よりも水需要の増加が見込まれたことから、 配水池容量を変更したため、当初予定していた目標値を上回る値を達 成。(当初800m3→変更後1100m3)
					当初現況値	0%	(R3年度)		
					目標値	22%	(R5年度)		
	大山崎町-2		配水池への緊急遮断弁の設置率(%) 緊急遮断弁設置済配水池有効容量／緊急遮断弁設置予定配水池有効容量×100		実績値	33%	(R5年度)	当初計画していた水量予測よりも水需要の増加が見込まれたことから、 配水池容量を変更したため、当初予定していた目標値を上回る値を達 成。(当初800m3→変更後1100m3)	
					当初現況値	0%	(R5年度)		
					目標値	22%	(R5年度)		
	与謝野町-1		浄水施設の耐震化率(%) 耐震対策の施された浄水施設能力／全浄水施設能力×100		実績値	33%	(R5年度)	予定の値を達成 男山浄水場沈殿池等耐震化一式整備 なお、実施期間について、コロナの影響を受け、資材等の不足、物流の 停滞により1年延長となった。	
					当初現況値	45.5%	(H3年度)		
					目標値	81.8%	(R4年度)		
	Ⅲ 評価指標以外の事業 効果の発現状況 (必要に応じて記載)		【福知山市】浄水場に原水濁度計を設置したことにより、降雨時等の速やかな対応が実現した。 給水区域末端の水質(濁度・色度・残留塩素)の常時監視、浄水処理制御を行うことで、安心・安全・安定した水質の把握が可能となった。		実績値	81.8%	(R5年度)	【大山崎町】配水池更新事業及び緊急遮断弁設置事業を同時に行うことにより、地震時等の災害時において応急給水体制を確立することが可能となった。	
【与謝野町】耐震化工事に併せて沈殿池内に設置のある機材等についても耐震性のあるものに更新した。									

3. 今後の方針等

【福知山市】福知山市の末端及び浄水場内水質監視システム整備事業は完成した。 今後は、設置機器によるリアルタイムデータを活用し、末端及び浄水場の適正な水質管理を行っていく。
【大山崎町】引き続き、残りの配水池においても耐震化事業及び緊急遮断弁設置事業を進め、町全体の施設において地震に強い水道施設整備の推進を図る。
【与謝野町】引き続き耐震化されていない浄水場を調査し、耐震化を進め耐震化率100%を達成できるように進める。